

## 職員による自己評価

## A 環境面

保土ヶ谷駅東口から徒歩 1 分程度の立地だが閑静で安全なところに有り、教室も清潔に保っており満足されている。

## B 児童への支援内容

ブレインジムからそろばん、硬筆、英語、フォイヤ・シュタインと発達障害のお子さんに把通通常の教室には通えないものを用意し喜ばれている。

## C 関係機関との連携

保護者経由で数回の打合を実施したのみになっており今後の課題になっている。

## D 保護者への説明責任・信頼関係

連絡帳は毎回、メールは頻繁に保護者とやりとりをしており満足を受けている。

## E 非常対応

避難訓練はできていない。今年の 6 月に自治体と一緒にやる予定だったが自治体の高齢化から変更になりそうになっている。単独で実地する。

## 保護者による評価

## A 環境面

駅から近く便利で好立地。清潔で快適な空間になっている。デイの決め手になった。安全な場所にある。

## B 児童への支援内容

学習支援、外遊びなどの対応がしっかりしており子供も楽しく通っている。学習の習慣に繋がる。個人や保護者の意向を尊重した内容になっている。

## C 事業所からの情報発信

相談や聞きたいことがあれば直ぐに対応してくれている。学習支援は多種有り、満足しているが安全対策、管理などもう少し注意して欲しい。他社にない興味深いプログラムを取り入れ色々な面で刺激を受ける。

## D 非常対応

非常自体を体験してないので評価は難しい。広域避難所を知っておきたい。

## 事業所内での分析

## 【共通点】

施設及び立地は満足を受けている。清潔さ、簡素さを保つようにする。プログラムに関しては、現在のプログラムを安定的に継続していくよう努力をする。発達障害の生徒に習い事を教えるのは非常に困難で他では受け入れて貰えないと思う。

## 【相違点】

災害対応ができていない。業務の大枠 P D C A ができていない。個人の療育もっと踏み込んでアイデアをだして療育していくようにする。研修をする時間がなくあまりできていない。今後は、スタッフの研修、に力を入れ施設の強化進めて行くようにする。

分析・検討してみて…

事業所の強み

立地と環境  
プログラムの豊富さ  
保護者支援

事業所の改善点

プログラムの安定的な継続  
関連部署との連携強化  
研修を増やしデイの強化に努める  
保護者支援をもっと強化していく

事業所の改善への取り組み

安定したプログラムの提供  
災害対応の充実  
保護者への事故対応の改善

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

災害時の対応についてもっとしっかりとした計画を策定する。

関連機関との連携が今後の大きな課題。取りかかりの手法などの検討が必要。

事業所名 カルチャーズデイ

担当者 宮城敏浩